

2026（令和8）年度 第27回『熱処理中堅技術者講習会』のご案内

（一社）日本熱処理技術協会西部支部
共催：西部金属熱処理工業協同組合

会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、2000年度（平成12年度）から開催し、大変ご好評をいただいております標記講習会を今年度も下記のとおり開催いたします。この講習会は、過去に基礎講習会を受けてこられた方々などを対象に、もう一歩踏み込んだ、かつ実務的な内容で構成されています。

本講習会では、熱処理の開発から製造に携わる中堅技術者を対象として 材料強度の基礎から疲労、トライボロジー、実機部品への応用までを体系的に理解することを目的としています。

完全対面開催となり、WEB配信はございません。

皆様の多数のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 <第1日目> 2026年10月 6日（火）13:00～16:35
 <第2日目> 2026年12月14日（月）13:00～16:40

2. 開催場所 **大阪科学技術センター 405**

大阪市西区靱本町1-8-4

地下鉄四つ橋線本町駅下車28号出口 北へ徒歩5分、肥後橋駅下車7号出口 南へ徒歩7分

地下鉄御堂筋線本町駅下車2号出口 西へ徒歩8分 うつば公園北東カド

3. 定員 **50名**

4. 参加費

- | | | | | |
|-------------|------------|---------------|------|------------|
| (1) 2日とも参加 | / 会員および組合員 | 17,600円（税込） | 学生会員 | 3,300円（税込） |
| | 非会員 | 33,000円（税込） | | |
| (2) 希望日のみ参加 | / 会員および組合員 | 8,800円／日（税込） | | |
| | 非会員 | 16,500円／日（税込） | | |

会員とは、正会員(個人)および維持会員(会社)の社員・組合員とは、組合員(会社)および賛助会員(会社)の社員

※受付終了後、参加費請求書をお送りいたしますので、入金期日までのお振込みをお願いいたします。
[お振込み後の受講料の返金は出来かねますのでご了承ください。]

5. 申込方法 下記URL、QRコードよりお申込みください。

<https://forms.gle/Piw9a1n8GpYtUd1w9>



または、参加申込書でお申込みください。

開催案内および申込書は西部支部 HP <https://jsht-seibu.com>、

西部金属熱処理工業協同組合 HP <https://seibu.or.jp> にも掲載しております。

6. 申込期日 1日目のみ参加・2日とも参加の場合 9/24（木）までに
 2日目のみ参加の場合 12/1（火）までに

※開催日1週間前をめぐりに参加証を送付いたしますので当日ご持参ください。

8. プログラム

第1日目 2026年10月6日(火) 開始時間：13:00

時 間	テーマ	講 師
13:00-14:40	金属材料の組織と変形・強度の基礎	京都大学 辻 伸泰 氏
鉄鋼をはじめとする金属材料の熱処理は、機械的性質の向上・調整を目的とする場合が多い。実用上必要となるのは強度・靱性・延性などの数値であるが、適切な熱処理を行うためには、変形の基礎を理解することが重要である。本講では、今回の講習会の主題であるトライボロジーと疲労変形・破壊を視野に入れて、金属の構造・組織と変形機構の基礎をまず講述し、その上で転位論に基づく金属材料の強化機構を材料組織と関連づけて説明する。		
15分間 休 憩		
14:55-16:35	金属疲労の基礎と表面改質による疲労強度上昇	京都工芸繊維大学 武末翔吾 氏
機械構造物の使用環境の過酷化、長期化により、金属部材の疲労破壊による事故の可能性は依然として高い。疲労破壊は金属表面での疲労き裂の発生、進展により生じるため、表面改質を施し、表面の特性を向上させることにより抑制できる。本講では、最初に疲労破壊メカニズムや各種因子の影響など金属疲労の基礎について示す。その上で、各種表面改質熱処理やピーニングなどの表面改質法の概要と、それらによる金属の疲労強度上昇メカニズムや例を述べる。		

第2日目 2026年12月14日(月) 開始時間：13:00

時間	テーマ	講師
13:00-14:40	トライボロジーの基礎とプラズマ窒化された鋼のトライボロジー特性	大同大学 宮本潤示 氏
金属材料には低摩擦係数、耐摩耗性、潤滑性といったトライボロジー特性が必要とされることも多い。本講では金属表面や摩擦、摩耗、潤滑に関する基礎的な知識を説明し、応用的な実例としてプラズマ窒化された鋼のトライボロジー特性についても紹介する。		
15分間 休 憩		
14:55-15:45	すべり軸受に用いる材料と熱処理・表面処理	川崎重工業(株) 小鯛亜紀 氏
工業用途で用いられるすべり軸受について、要求される特性および使用時に起きる損傷について解説する。そして、それらに対応するために使われている、各種の材料と熱処理・表面処理を説明する。また、弊社製品のすべり軸受部分に使用している材料等の具体的な事例についても、いくつか取り上げて紹介する。		
15:50-16:40	転がり軸受に用いる材料と熱処理・表面処理	(株)ジェイテクト 吉田 亘 氏
本講義では、転がり軸受に要求される特性および使用時に起きる損傷について解説する。そして、それらに対応するための各種の材料と熱処理・表面処理を説明する。また、軸受寿命の向上を目的として、弊社の転がり軸受に適用している材料・熱処理技術の具体的な事例についても、いくつか紹介する。		

9. 問い合わせ先 (一社)日本熱処理技術協会西部支部 事務局 山下
 電話・FAX(自動切換え) 0725-51-2527 E-mail: info_seibu@jsht.or.jp
 [月～木:10時～15時、金曜日は事務局休みです。]